

本荘地区の皆様には日々から本荘地区社会福祉協議会活動にご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

今年台風15号が千葉県を中心広範囲で強風被害と大規模停電が発生、その傷跡が残る10月11日～14日、台風19号が関東甲信越から東北までの広範囲で120カ所で最大雨量を更新する豪雨が各地を襲い、7県で71河川140カ所が氾濫や決壊する被害が発生しました。そして復旧のさなかに台風20号が被災地を襲い、豪雨で河水氾濫など追い打ち災害に見舞われてしまいました。

いずれも人々の豊かな暮らし

本荘地区の皆様には日々から本荘地区社会福祉協議会活動にご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、昨年(2018年)倉敷市において線状降水帯の停滞による長雨で未曾有災害が発生し、真備地区で大規模の水害被害が発生しました。本荘地区社会福祉協議会はこの災害

だより発刊によせて
令和元度 本荘地区社協

を根底からひっくり返す出来事で一日も早い復旧復興を祈るばかりです。



本荘地区
社会福祉協議会
第13号
発行者 森 富裕

であり、本荘地区の心意気か
会員 森 富裕

を通じ本荘地区住民の心の温かさを感じ、そして、災害時には「人の手と優しい心」そして「行動する事」の必要性を痛感しました。

本荘地区を元気にと第一回目吊るし雛事業を行いました。この事業は本荘に住む有志のみなさまのご理解ご協力の賜

さを改めて感じた事業でした。

本荘地区社会福祉協議会 2019年度(平成31年・令和元年)役員名簿

| 役職 | 氏名 | 団体役職 |
|-----|--------|--|
| 会長 | 森 富裕 | 宇頭間金濱自治会会长 本荘学区自治会連合会会长 |
| 副会長 | 松井 守 | 高島自治会会长 本荘学区自治会連合会副会长 |
| | 中田 啓二 | 通生自治会会长 本荘学区コミュニティ協議会会长 |
| | 松井 孝志 | 塩生自治会会长 |
| | 藤田 博樹 | 宇野津自治会会长 |
| | 高月 淳至 | 高室自治会会长 |
| | 小津野 照代 | 前本荘愛育委員会会長・本荘愛育委員会会長補佐・本荘地区吊るし雛実行委員会代表 |
| 理事 | 片山 美登里 | 本荘地区民生委員・児童委員協議会会长 |
| | 高月 直子 | 本荘愛育委員会会長 |
| | 松井 京子 | 本荘愛育委員会副会長 |
| | 蓮岡 福子 | 本荘栄養改善協議会会长 |
| | 佐伯 マス | 本荘栄養改善協議会 |
| | 岡本 栄子 | 本荘学区交通安全母の会会长 |
| | 中道 博文 | 本荘学区コミュニティ協議会事務長 |
| | 亀井 伸人 | 本荘小学校PTA会長 |
| | 中尾 としえ | 本荘保育園後援会会长 |
| | 岡部 昭弘 | 本荘分団分団長 |
| 会計 | 原 肇 | 児島地区環境衛生協議会 本荘支部支部長 |
| | 小橋 一夫 | 老人会本荘支部長 |
| 監事 | 原 邦夫 | 本荘学区自治会連合会会計 |
| 顧問 | 西原 博美 | 塩生自治会婦人部長 |
| | 森 和彦 | 宇頭間金濱自治会書記 |
| 顧問 | 原 熱 | 倉敷市議会議員 宇頭間金濱自治会顧問 |
| | 片山 貴光 | 倉敷市議会議員 塩生自治会顧問 |

| 令和元年度 本荘地区社会福祉協議会 活動事業 |
|------------------------|
| 事業名 |
| ①歳末ふれあい餅つき・マーケット事業 |
| ②男性料理教室事業 |
| ③三世代しめ縄作り事業 |
| ④三世代ひな祭り事業 |
| ⑤見守り訪問事業 |
| 1. 高齢者サロン活動事業 |
| 2. 防災講座事業 |
| 3. 福祉講座事業 |
| 4. 交通安全事業 |
| 5. 地域安全事業 |
| 6. 環境美化事業 |
| 7. 親子ふれあい事業 |
| 8. 協会誌発行事業 |
| 9. 地域活性化事業 |

平成30年度 真備災害

ボランティア活動



平成30年7月西日本を突然襲った豪雨は本荘各地で土砂崩れが発生しました。本荘地区社会福祉協議会は地区内の被害状況を把握し差し入れ支援を行つた。倉敷市真備地区でをは増水した小田川およびその支流河川が決壊し多くの家屋が水没し甚大な被害が発生した。本荘地区社会福祉協



議会は倉敷市社会福祉協議会が玉島長尾地区に「倉敷市災害ボランティアセンター」を開設したのに伴い災害復旧活動の協力を決め、本荘地住民43名の方々の協力を得て7月19日から10月21日（長尾地区災害ボランティアセンター開設最終日）まで毎日、2名から6名前後の人員で4カ月間、延べ人数239名の方々とボランティアセンター内での運営支援、各地から支援に訪れるボランティアさんの班分けで現地に送り出す前のマッチング活動や現地から帰った

ボランティアさんとの長靴洗浄、消毒、冷たい飲み物配布活動を行つた。



全国各地からのボランティアさんは多い時は1日千人以上が来られた。夏は連日酷暑のなか野外での洗浄作業は苦しかった。でもみんな必死でした。また、スイカの差し入れ支援は大変喜ばれた。

ボランティアさんの長靴洗浄、消毒、冷たい飲み物配布活動を行つた。そして、倉敷市の冬物衣類等の物資支援に協力するために本荘愛育委員会と協同で本荘の皆様から物資の提供していただき軽



会（会長 小津野照代）が児童商工会議所、児島地区内の事業者から布・ボーゲン・テープ等の調達を受け、本荘愛育委員会OBの方々8名が手縫いした手提げ袋、座布団カバーを被災地に届けた。他にタオル600本を真備地区の保育園、幼稚園に届けた。そして、倉敷市社会福祉協議会の事業者から布・ボーゲン・テープ等の調達を受け、本荘愛育委員会OBの方々8名が手縫いした手提げ袋、座布団カバーを被災地に届けた。他にタオル600本を真備地区の保育園、幼稚園に届けた。そして、倉敷市社会福祉協議会OBの方々8名が手縫いした手提げ袋、座布団カバーを被災地に届けた。他の支援は大変喜ばれた。

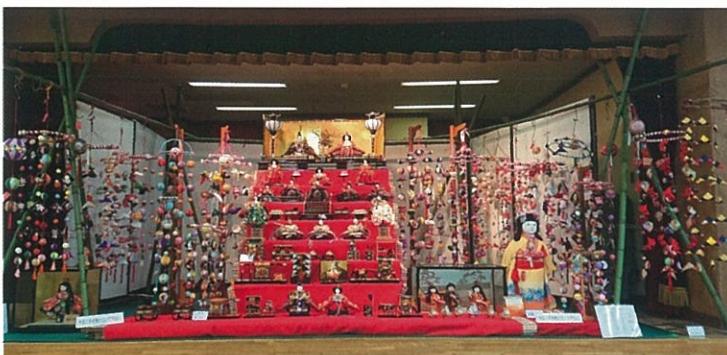


倉敷市に届けた。これらの活動を通じて感じたことは、災害時には一人の思いやり、心遣いとそして日頃の絆の大切さを感じるとともに、思うだけではダメ、まずは行動することの大切さを痛感しています。災害復旧復興にご協力いたいた本荘地区の皆様に心から感謝申し上げます。そして、倉敷市社会福祉協議会から感謝状をいただきました。

30年度第一回本荘地区
吊るし雛まつり

期間 平成31年
(2月2日～3月3日)

本荘地区社会福祉協議会
平成30年度の事業として、
また本荘地区を元気に、
「第一回本荘地区ひな祭り
(吊るし雛)」を計画し、本
荘吊るし雛実行委員会(小津



男性のアルミ缶飾り(森和彦さん製作)は、飲んで樂しみ!! 作って樂しみ、そして見学者に興味与える無駄のない活用方法ではないでしょうか!! いい経験をしました。

31名の皆様がこの趣旨に賛同しご協力いただきました。吊るし雛づくりは平成30午後から2部制で行い、皆様の本荘地区への思いを強く感じています。



松井孝志さん、森和彦さん、森富裕さんの本格コーヒー



見学者は約800名を超えてきて想像していた以上の出来栄えに満足!! そして、3月2日・3日のひな祭り当日、栄養改善協議会のお寿司づくり、愛育委員会がお寿司を持っての本荘地区内の高齢者慰問、そして、男性(原邦夫さん、松井孝志さん、森和彦さん)が心を込めた甘酒、豚汁、お一人お一人の本荘地区への思いを感じ、そして絆も深まつたと確信しています。

最後になりましたが、豪華な段飾りを出展して頂いた西原博美さま、吊るし雛づくりにご協力して頂いた31名の皆様、本荘地区愛育委員会(小津野照代会長)、本荘地区栄養改善協議会(蓮岡福子会長)の皆様、大変お世話になりました。



いよいよ2月2日の本荘公民館で飾りつけ、「段飾り雛」「吊るし雛」「缶飾り」など、だんだん形が見えてきて想像していた以上の出来栄えに満足!!

そして、3月2日・3日のひな祭り当日、栄養改善協議会のお寿司づくり、愛育委員会がお寿司を持っての本荘地区内の高齢者慰問、そして、男性(原邦夫さん、松井孝志さん、森和彦さん)が心を込めた甘酒、豚汁、お一人お一人の本荘地区への思いを感じ、そして絆も深まつたと確信しています。

みんなで作りあげた第一回ひな祭りでしたが、お一人お一人の本荘地区への思いを感じ、そして絆も深まつたと確信しています。





この事業は、本荘学区自治会連合会、本荘社会福祉協議会、本荘消防分団、本荘愛育委員会、本荘栄養改善協議会、本荘民生委員・児童委員協議会、本荘婦人会、本荘老人会、本荘交通安全母の会、そして、近隣コンビナート企業の協力により、児童園児から高齢者まで本荘の人々と顔をあわせ親睦を深めることができた。

森

平成30年12月9日(日)本荘地区の年末行事として本荘公民館でふれあい餅つき大会が盛大に開催された。

平成30年度 餅つき大会・ お飾りづくり



また、お飾りづくり事業は、平成30年12月16日(日)本荘小学校PTAが母体となり、本荘のお飾りづくり経験者の指導、本荘婦人会の焼き餅支援等によりそれぞれ

な祭りに精一杯のおもてなしを行つた。

また、男性料理も同時開催おひし雛まつり事業と同時開催で、地区高齢者55名の方々に手作りのお寿司を配りました。

平成30年度 見守り訪問事業 地区高齢者の方々に お寿司を配る

の家庭の正月飾りを作った。ご協力ご支援頂いたみなさまに心から御礼申し上げます。森



本荘栄養改善協議会は食材にこだわって作り、本荘愛育委員会が心をこめて配りました。森



男性料理もだんだんてぎわよくなってきた。頑張ります!! 森



**令和元年 子育支援
愛育委員・栄養改善**



2019/07/10

子育て支援事業・ひろばで遊ぼう・
愛育委員会 実施報告

・日時 令和元年7月10日
（水）9:00～12:00

・場所 本荘公民館 大会議室
・主催 本荘愛育委員会
・協力 本荘栄養改善協議会・
児島保健推進室・本荘公民館・
本荘地区社会福祉協議会
・参加者 地域の未就園児親子

29名（保護者13名、乳幼児16名、
スタッフ22名（愛育委員9名、
栄養委員5名、三宝スクスクラン
ド2名、保健師1名、川崎医
療福祉大学実習生2名）



・目的 ○子育て中の親子が地域のひとたちと交流することを通して、親子同士や地域の人たちとのふれあいを楽しむ。
○楽しい遊びや仲間づくりの場を提供する。
・実施内容・自由遊びへいたずら大好きコーナー・歌、手遊び、パネルシアター、親子ふれあい遊び、集団遊び、魚の制作、ブ

・感想 保護者の感想は・・・
家ではできない遊びがいろいろで
き、子どもがとても楽しそうにし
ていた。・人見知りな子なので遊
べるか心配でした
たが、楽しそうに遊んでいる姿を
見て、嬉しかった。

簡単な作れる魚の風船が最高一
喜んでいた。いつも工夫した
遊びで楽しませてもらっている。
ゼリーもおいしかった。・親子
子ども共とも楽しく過ごさせて
もらつた。・また参加したいです
ました。など次回への期待や感謝
の言葉も多くあり、親子共々楽し
く参加した様子がうかがえた。

・感想 保護者の感想は・・・
家ではできない遊びがいろいろで
き、子どもがとても楽しそうにし
ていた。・人見知りな子なので遊
べるか心配でした
たが、楽しそうに遊んでいる姿を
見て、嬉しかった。

・愛育委員は、会場準備、遊具の
運び入れ、片付け・受付・駐車係、
乳幼児の見守り、親子への声掛け、
トイレ手伝い、一緒に遊びに加わ
る、おやつの支度などをを行い、親
子のふれあいやつながりをもつよ
い機会となつた。このような地域
の人たちと子育て親子が交流する
ことを重ね、地域ぐるみで子育て
支援者の輪が広がつていければ
いと思う。

・保護師との連携を密にして、
地域で孤立しがちな親子の実態を
把握し、個別に声かけや「ひろば
であそぼう」への参加を働きかけ
ていきたい。

・メニューアイテム
寒天ゼリー 20人分
牛乳かん 40人分

・栄養改善感想
・小さな子どもたちの元気な声が
二階調理室まで聞こえてきて嬉し
かったです。

・ちよこんと正座のように座つ
てゼリーをお母さんに食べさせて
もらつている様子もとてもかわい
かったです。

・アレルギーや食中毒に注意して
子どもたちには寒天ゼリー、お母
さんたちには牛乳かんを作りました。
・缶詰の果物、キウイには
火を通して使わせてもらいました。

本荘愛育委員会長 高月 直子

子育て支援事業・ひろばで遊ぼう

・日時 令和元年7月10日
・場所 本荘公民館 調理室
・目的 〇歳児から就園前の乳幼児と保護者の方に楽しく遊んだり交流してもらうため。
・実施内容・子育て支援 広場で遊ぼうのためにおやつ作り

・日時 令和元年7月10日
・場所 本荘公民館 調理室
・目的 〇歳児から就園前の乳幼児と保護者の方に楽しく遊んだり交流してもらうため。
・実施内容・子育て支援 広場で遊ぼうのためにおやつ作り

・いろいろ子どもたちが喜ぶことを考えて凄い！などでした
・手づくりおやつ（フルーツ入り寒天ゼリー、牛乳かん）・子育て相談、身長・体重測定、乳がんモデル
天ゼリー、大人には牛乳かん、生のキウリは火を通して使つたものを使つた。皆さんから喉ごしがよくて、おいしいと好評でした。アレルギーの子どもや食中毒に配慮し、経費がかからず、栄養があり、親子に喜ばれる夏おやつを工夫して作つてくれた栄養委員さんに感謝です。

令和元年度
男性料理教室



・日時 令和元年7月31日(水)
9:30～12:00

・場所 本荘公民館 調理室

・参加者

地域の男性
16名

令和初の男性料理教室に
参加して
猛夏の7月31(水)本荘地区の
精銳？ 16名が本荘公民館調理

室に集い、講師の栄養改善委員さんの指導のもと、次のメニューにチャレンジした。卵豆腐の冷やしつぶ、かぼちゃのガーリックソテー、きゅうりの甘酢ケーキ。レシピは倉敷市保健所健康づくり課食育推進係がわかりやすく解説してくれている。



男性料理教室参加者 原 千年

に大変な事だとあらためて体験した半日でした。毎日食事を作ってくれている女房の苦労を思い、我女房に感謝、感謝！！

役をかつて出る。私は野菜を包丁で切る役に徹する。一番苦労したのがしおうがの千切りでした。汗どおり作り終えることが出来、全員でおいしい昼食をいただきました。

料理を作るということはこんな

に大変な事だとあらためて体験し

た半日でした。毎日食事を作って

くれている女房の苦労を思い、我女房に感謝、感謝！！

平成31年4月10日本荘小学校の入学式が16名の新1年生とその父兄、そして、味野中学校、本荘保育園長、自治会長、民生委員・児童委員協議会などの来賓の父兄、そして、味野中学校、本荘保育園長、自治会長、民生委員・児童委員協議会などの来賓の出席により行われました。

1年生は登下校、友達と遊ぶ機会増え、親から離れることが多くなります。近年世間は悲惨な事件が発生していますので方が一の危険な場面に遭遇した時の備えとして、毎年、本荘地区社会福祉協議



令和元年 本荘小学校
新一年生に防犯ブザー贈呈

会と本荘自治会連合会は安全な小学校生活を願い防犯ブザー贈る。

本荘地区社会福祉協議会
に真備支援の感謝状

倉敷市社会福祉協議会から平成30年真備災害支援協力に対しても本荘地区社会福祉協議会へ感謝状



が贈られました。

本荘地区社会福祉協議会に

（掲載期間：2018年度）
【篤志寄付】

（掲載期間：2018年度）

・本荘地区愛育委員会（金一封）

・塩生自治会連合会（金一封）

・森 富裕（金一封）

地区社協活動に活用させてい

ただきます。

ほんじょう新聞

本荘学区
自治会連合会

第3号

発行者 森 富裕

令和元度

ほんじょう新聞発刊によせて

本荘地区のみなさまには口頭から本荘学区自治会連合会活動にご理解ご協力を賜り心から御礼申上げます。

さて、私たちの住む児島本荘は、古事記によると日本で9番目の島として誕生した「吉備の児島」の西側に位置し、古くは石器時代の古墳等史跡が点在し、戦国の世、室町時代には、備前の国の西国境に位置から、西の村上水軍の領域だつたり、岡山藩の領域だつたり、きわめて重要な地域で四国豪族との度重なる合戦が繰り広げられた。その後、江戸時代干拓が進み、本州と陸続きになつて今年で401年目にあたり、風光明媚そして歴史文化の豊かな地域です。

昭和30年代後半からは、水島コンビナートが形成され、農業・漁業中心地域から工業地域に変革して行つた。この光景は現在古希を迎えた住民が昔の本荘を知る最後の年代のようです。

本荘地区は令和元年9月末現在1,707世帯3,773名

が暮らしています。年齢構成では、0才～14才までの人口は全体比9.5%、60才以上の比率は41.31%です。10年前と比較すると人口比14%の減少、0才～14才までだと216名の減少、60才以上は逆に545名の増加と少子高齢化が進んでいる。

しかし、このような地域であつても元気に過ごされているのが現状で、住民方々の思いやり、支え合いなどが機能しているのだと思います。



本荘幼稚園70年の歴史に幕

会員 森 富裕

よかつた本荘になるのではないかと思い、各地の自治会と連携を強固なものにしていいきたいと思いまので引き続き指導・鞭撻のほんじょうよくお願い申し上げます。

本荘学区自治会連合会

根付かせていれば、きっと住んでよかつた本荘になるのではないかと思い、各地の自治会と連携を強固なものにしていいきたいと思いまので引き続き指導・鞭撻のほんじょうよくお願い申し上げます。

未来に希望を祈り閉園式に全員で大空に風船をとばしました。森なり寂しく思いますが、明日への

幕をおろしました。末で本荘幼稚園が70年の歴史に幕をおろしました。

少子化が進み、平成31年3月まで本荘幼稚園が70年の歴史に幕をおろしました。



平成から令和
梅の木に託す

2019年5月、天皇陛下譲位により平成から令和に元号が変わりました。

した。

そこで、本荘自治会連合会は、令和元号を記念して本荘自治会住民および小学校、保育園に「南高梅の苗、大粒・小粒」をセットとして20組を贈呈しました。この梅が、次の時代に多くの実を付け、そして、いい香りを本荘に届けてくれればと願っています。森



という意味だとのべられた。

梅の花は1月から2月にかけて梅の花は1月から2月にかけて

1年で一番早く花をさかせます。

かつて宇頭間金瀬地区には梅があちこちに植えられ、梅の花見が行われたと聞きます。

そこで、本荘自治会連合会は、令和元号を記念して本荘自治会住民および小学校、保育園に「南高梅の苗、大粒・小粒」をセットと

して20組を贈呈しました。この梅が、次の時代に多くの実を付け、そして、いい香りを本荘に届けてくれればと願っています。森

ふれあいマーケット



地区活性化活動は、少しでも地区が「元気に!!」そして、みんなが「ふれあう場所」づくりにと、平成26年11月宇頭間金濱地区で「ふれあいマーケット」が始まつた。その後、通生地区、塩生自治会連合会(高島・塩生・宇頭間金濱自治会)と次々にマーケットをOPENし、地区の特徴を持った品ぞろえで、本荘住民はもとより、児島地区から倉敷地区からと買物客が訪れ、交流人口が増加することで地域活性化に寄与している。



困り事請け負います

高齢化が進み、今まで出来たことが出来なくなつた!!困つた!!の声がだんだん聞こえてくる。

そこで、本荘地区社会福祉協議会、

本荘学区自治会連合会を母体に、平成29年3月 本荘地区活性化推進協議会を発足させて「困り事相談活動を開始しています。

現在、活性化協議会や西高齢者支援センターを通じ、本荘地区外からの依頼を受けています。森

この盆踊り大会は、地区住民がご先祖を偲び供養する盆踊りとして伝統を守る行事として継承している。そして、全ての盆踊り大会に各地区自治会等が参加して大変盛り上がる本荘地区の絆を深める盆踊り大会となっています。

13日宇野津自治会、高島自治会、通生自治会で開催する。

各地区協力する参加する 盆踊り&トライアスロン

本荘地区的盆踊り大会は、毎年

8月11日の塩生自治会をかわきりに、12日宇頭間金濱自治会、



・上..草刈前 ・下..草刈後 剪つた草は 粉碎だからスッキリ



毎年倉敷国際トライアスロン大会が行われる。本荘自治会は会場準備の草刈や大会当日の応援ボランティアで大会を支えている。森

